

2019年5月度 高島屋営業報告

〔売上高 総計〕

(前年比 単位:%)

株 高 島 屋	+0.3
---------	------

株高島屋 および 国内百貨店子会社	+0.2
----------------------	------

〔店舗・事業部別 概況〕

(前年比 単位:%)

	売上高	入店客数		売上高	入店客数
大 阪 店	+3.9	+10.2	大 宮 店	△7.4	+1.0
堺 店	△10.9	△2.0	柏 店	△0.5	+2.4
京 都 店	+0.7	△3.3	株 高 島 屋 国内百貨店13店舗	△0.1	+3.0
泉 北 店	△4.6	△2.1	岡 山 高 島 屋	△1.1	+1.0
日 本 橋 店	+1.8	+31.4	岐 阜 高 島 屋	△5.2	△8.9
横 浜 店	△0.9	△2.0	米 子 高 島 屋	+4.2	+2.2
港 南 台 店	△2.0	△2.0	高 崎 高 島 屋	+3.5	△3.0
新 宿 店	△4.1	△1.7	株高島屋国内百貨店 および 国内百貨店子会社17店舗	△0.1	+2.6
玉 川 店	△0.3	+0.1	法 人 事 業	+5.7	
立 川 店	△8.8	+11.1	クロスメディア事業	+4.0	

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

横浜店の売上高は「タカシマヤフードメゾン 新横浜店」「タカシマヤスタイルメゾン海老名店」を含みます。

柏店の売上高は「タカシマヤフードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤフードメゾン 岡山店」を含みます。

※日本橋店は昨年9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それらを調整した実質では前年比+4.4%となります。

〔商品別売上高〕

(前年比 単位:%)

	株高島屋	株高島屋および 国内百貨店子会社		株高島屋	株高島屋および 国内百貨店子会社		株高島屋	株高島屋および 国内百貨店子会社
衣料品	△0.9	△1.1	食料品	△0.4	△0.5	サービス	△7.6	△6.4
紳士服・洋品	△6.9	△6.8	生鮮食品	△3.2	△3.2	その他	+18.7	+17.5
婦人服・洋品	+1.1	+0.9	菓 子	+0.3	+0.2			
子供服・洋品	△4.5	△4.7	惣 菜	+1.5	+1.6	合 計	+0.3	+0.2
その他衣料品	+3.7	+2.2	そ の 他	△0.9	△1.3			
身のまわり品	+2.8	+2.9	食堂・喫茶	△14.9	△13.4			
家庭用品	△9.5	△9.0	雑貨	+4.5	+4.5			
家 具	△14.8	△15.2	化粧品	+4.2	+4.1			
家 電	+12.5	+12.5	美術・宝飾品・貴金属	+12.6	+12.2			
その他家庭用品	△11.1	△10.0	そ の 他	△15.9	△15.5			

○法人事業とクロスメディア事業をのぞいた百貨店は、ラグジュアリーブランドを中心とした高額品売上は引き続き伸長しましたが、関東地方における大雨の影響などもあり、ほぼ前年並みとなりました。

なお、免税売上は前年比+0.4%となりました。

6月度の店頭売上は、13日までの累計が前年比△1.6%、免税売上は同△4.8%で推移しています。

○日本橋店・立川店・堺店は、前年同月比で売場面積が縮小しております。

○日本橋高島屋S.C.の開業（昨年9月25日）効果もあり、日本橋店は入店客数が大きく伸長いたしました。

○法人事業、クロスメディア事業はともに前年比プラスとなりました。